
「軟部肉腫に対する術前放射線治療と広範切除および皮弁/筋皮弁による再建の治療成績」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2008年8月1日から2023年4月1日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、軟部肉腫と診断され、手術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

日本以外の先進国では切除縁が近接する軟部肉腫に対する補助療法として術前放射線治療に広範切除と皮弁（筋皮弁）再建術が標準的な治療として行われていますが、国内では同治療を行っている施設は少ないと思われます。その理由の一つは術前放射線治療を行った症例では創部合併症率が高くなるとされていることですが、当科では創合併症を減少させるために術前放射線治療の後の広範切除後の再建に積極的に皮弁/筋皮弁を施行しており、日本における標準治療の surgical outcome を評価すべく、治療成績の評価を行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究では、血液検査、細菌培養検査、レントゲン、CT, MRI などの画像検査、診療記録に記載された身体所見上の検査、術中所見、手術記載などから、必要な情報を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である鳥越知明が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

軟部肉腫と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部腫瘍科・整形外科

教授 医師 鳥越知明

研究実施者：埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部腫瘍科・整形外科

助教 医師 景山貴史

研究実施者：埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部腫瘍科・整形外科

教授 医師 鳥越知明

・ 試料・情報の管理責任者

< 提供元機関 > 埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部腫瘍科・整形外科 鳥越知明

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス ttorigoe@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：軟部肉腫に対する術前放射線治療と広範切除および皮弁/筋皮弁による再建の治療成績

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部腫瘍科・整形外科 鳥越知明